

- 問1 律令国家が「公地公民」の原則に基づき、土地と人民を直接支配するために定めた制度について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田を与え、その人が死亡したときには国に返還させた。 | 2. 新しく開墾した土地については、三世代にわたって私有することを認めることで農地を拡大させた。 | 3. 土地の不足を解消するため、新しく開墾した土地を期限なく永久に私有することを認めた。 | 4. 地価の3%を現金で納めさせることで、土地の所有権を法的に認め、国家財政を安定させた。 |
|--|--|--|---|
- 問2 東大寺の正倉院には、ペルシャ（現在のイラン付近）を起源とする文様が施された楽器や、ガラス製品などが収められています。これらの宝物が、当時の日本にもたらされた歴史的背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 元寇の際、捕虜となったモンゴル兵や高麗兵から、大陸の優れた工芸技術や軍事的な知識が日本各地に普及したため。 | 2. 平氏が進めた日宋貿易によって、宋から大量の青磁や白磁、銅銭が輸入されるとともに、最新の印刷技術が伝わったため。 | 3. 足利義満が開始した勘合貿易により、明から銀や銅などの対価として、書画や刀剣が日本に大量に持ち込まれたため。 | 4. 遣唐使の派遣などを通じて、シルクロードを経由した西アジアやインドの国際的な文化が、唐から日本へと伝わったため。 |
|--|--|--|--|
- 問3 奈良時代末期に成立した日本最古の和歌集で、天皇や貴族から、九州の防備にあたった防人や農民といった庶民の歌まで幅広く約4500首が収録されているものは何ですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|--------|--------|
| 1. 新古今和歌集 | 2. 古今和歌集 | 3. 万葉集 | 4. 懷風藻 |
|-----------|----------|--------|--------|
- 問4 和同開珎が発行された律令国家の時代において、人々の管理と土地の分配を目的として行われた「班田収授法」の説明として正しいものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 海外から日本へやってきた渡来人にのみ、特定の農地を貸し出して耕作させる仕組み | 2. 地方の豪族が持つ土地を国が強制的に没収し、一律に貴族へ再分配する仕組み。 | 3. 戸籍に登録されたすべての人々に口分田を与え、その人が亡くなると国に返還させる仕組み。 | 4. 新しく開墾した土地であれば、三世代にわたって私有することを認める仕組み。 |
|---|---|---|---|
- 問5 奈良時代の文化を象徴する『万葉集』の大きな特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。 | 2. 醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の勅撰和歌集である。 | 3. 聖徳太子の功績をたたえるために、仏教の教えを中心にまとめられている。 | 4. すべてかな文字で記述されており、女性文学が発展するきっかけとなった。 |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 千葉県市原市にある「上総国分尼寺跡」のような寺院は、仏教の力で国家を守ろうとした聖武天皇の命令によって全国に建立されました。このように仏教による統治が進められた時代に、土地制度において生じた変化として正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. すべての土地の測量が行われ、農民に直接年貢を負担させる制度が確立した。 | 2. 開墾した土地の永代私有が認められ、公地公民の原則が崩れ始めた。 | 3. 土地の売買が全面的に禁止され、班田収授の仕組みが厳格に守られた。 | 4. 武士が地方の領主として台頭し、独自の知行国を支配するようになった。 |
|--|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
- 問7 奈良時代、朝廷は命がけの航海を経て唐に使節（遣唐使）を派遣しました。留学生や僧が長期間滞在中に学んだ成果を日本に持ち帰った背景には、どのような目的がありましたか。最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. 朝鮮半島における軍事的な優位性を確保するため、唐と軍事同盟を結ぶため | 2. 唐の進んだ政治制度や文化を学び、国内の律令制度を整えるため | 3. 大陸の優れた鉄資源を確保するため、軍事的な従属関係を築くこと | 4. 中国の皇帝から「倭王」の称号を得ることで、国内での地位を安定させるため |
|---------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--|
- 問8 聖武天皇が国分寺や国分尼寺を全国に設置した目的について、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 律令制度に基づき、全国の戸籍調査を円滑に進めるための地方役所の出先機関とするため。 | 2. 疫病の流行や貴族の反乱による社会の混乱を、仏教の力によって鎮め、国家の安泰を願うため。 | 3. 藤原氏が摂政や関白として実権を握るのを防ぐため、寺院に独自の軍事力を持たせるため。 | 4. 壬申の乱によって打撃を受けた地方勢力を、寺院の管理を通じて中央集権体制に組み込むため。 |
|--|--|--|--|
- 問9 奈良の都を中心として、大陸の影響を受けた国際色豊かな文化が栄えた時代に関する説明として、聖武天皇ゆかりの品々や当時の国際交流を裏付ける宝物が納められた建物の名称を答えなさい。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|----------|-----------|
| 1. 正倉院 | 2. 鹿苑寺金閣 | 3. 法隆寺夢殿 | 4. 平等院鳳凰堂 |
|--------|----------|----------|-----------|
- 問10 聖武天皇が東大寺に巨大な仏像（大仏）を造立することを決意した背景には、当時の社会情勢が深く関わっています。その背景として適切な説明を選んでください。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 大陸との国交を断絶したことで日本独自の文化が衰退し、改めて唐の文化を取り入れる象徴とするため | 2. 天然痘の流行や飢饉、貴族による政変が続く、それらの災いを仏教の力で鎮めたいと考えたため | 3. 日本各地でキリスト教が広まり始め、それに対抗するために仏教寺院のネットワークを強化したかったため | 4. 武士の勢力が増大し、その力を抑えるために仏教を国の最高位の教えとして再編しようとしたため |
|---|--|---|---|
- 問11 奈良時代の律令国家が、平城京に「市」を設置し「和同開珎」を鑄造した目的やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 当時深刻だった銅不足を解消するために、平城京の市に集まる商人から強制的に銅を回収する手段として和同開珎を発行した。 | 2. 和同開珎を平城京の市でのみ使える「記念品」として発行することで、地方から平城京への人口流入を防ぐことを最大の目的としていた。 | 3. 全国の農民に貨幣を均等に配布することで、平城京以外の地方都市においても物資の売買を禁止し、自給自足の生活を徹底させるためであった。 | 4. 唐の制度にならって国家としての体制を整えるとともに、貨幣を流通させることで都の建設に必要な労働力や物資を円滑に確保しようとした。 |
|--|---|--|---|
- 問12 奈良時代、政府から民衆への直接の布教が禁じられていた中で、各地で橋やため池を築くなどの社会事業を行いながら、人々に仏教の教えを説いた人物は誰ですか。この人物は、後にその影響力の大きさを認められ、東大寺の大仏造営にも協力しました。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 空海 | 2. 法然 | 3. 鑑真 | 4. 行基 |
|-------|-------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田を与え、その人が死亡したときには国に返還させた。	大化の改新から続く律令制度の確立により、土地と人民は国家のものとする公地公民の原則が示されました。この原則を維持するため、6歳以上の男女に「口分田」を割り当て、死後は国に返させる「班田収授法」が実施されました。他の選択肢にある、開墾した土地の私有を認める動き（墾田永年私財法など）は、後にこの制度が崩れる要因となりました。
問2	答え 4 遣唐使の派遣などを通じて、シルクロードを経由した西アジアやインドの国際的な文化が、唐から日本へと伝わったため。	奈良時代は遣唐使が頻繁に派遣され、当時の世界最大の都市であった唐の長安から、シルクロードを介した国際的な文化が日本に流入しました。この時期の文化は天平文化と呼ばれ、正倉院に収められた宝物はその「シルクロードの終着点」としての日本の姿を象徴しています。
問3	答え 3 万葉集	奈良時代の文化を代表する作品で、大伴家持が編纂に関わったとされています。漢字の音や訓を日本語の表記に用いた「万葉仮名」で書かれていることが特徴です。当時の特権階級だけでなく、名もなき庶民の切ない心情や、厳しい任務に赴く防人の歌などが収められており、当時の社会の様子や人々の感情を今に伝える貴重な史料となっています。
問4	答え 3 戸籍に登録されたすべての人々に口分田を与え、その人が亡くなると国に返還させる仕組み。	班田収授法は、国家が土地と人民を直接支配する「公地公民」の原則に基づいています。6歳以上の男女に土地（口分田）を与え、本人の死亡によって国に返還させることで、土地の私有化を防ぎ、安定的な税収を確保しようとしたのです。
問5	答え 1 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。	当時の社会状況を反映し、天皇から庶民にいたるまで多様な人々の感情が詠み込まれている点が最大の特徴です。特に九州の警備にあたった人々の心情を詠んだ「防人の歌」や、東日本の民衆の歌である「東歌（あずまうた）」などは、当時の地方の人々の生活を知る貴重な史料となっています。
問6	答え 2 開墾した土地の永代私有が認められ、公地公民の原則が崩れ始めた。	聖武天皇の時代は、国分寺や国分尼寺の建立、東大寺の大仏造立など仏教を中心とした国づくりが進められた時期です。これと並行して、経済面では土地不足を解消するために「墾田永年私財法」が出されました。この法令は、それまで国家がすべての土地を管理するという「公地公民」の建前を事実上放棄するものであり、有力者による土地の私有化という大きな社会の変化を招きました。
問7	答え 2 唐の進んだ政治制度や文化を学び、国内の律令制度を整えるため	当時の日本は、唐の進んだ国家体制をモデルとして、天皇を中心とした中央集権的な国家づくりを進めていました。そのため、使節と共に送られた留学生や僧は、現地の優れた政治制度や律令、仏教文化などを深く学び、帰国後に日本の律令制度の整備や文化の発展に大きく貢献しました。一方、称号を得ることで権威を高めようとしたのは、より古い時代の外交の特徴です。
問8	答え 2 疫病の流行や貴族の反乱による社会の混乱を、仏教の力によって鎮め、国家の安泰を願うため。	聖武天皇の治世では、天然痘という感染症が猛威を振るい、当時の政権幹部である藤原四兄弟が相次いで病死したほか、藤原広嗣による反乱が起きるなど、国家的な危機に直面していました。このような不安を取り除き、人々の心を安定させるために、仏教という強力な精神的支柱を国家運営に取り入れ、全国規模での寺院建立が進められました。これは律令国家の整備が進む中で、宗教的権威を統治に利用した事例といえます。
問9	答え 1 正倉院	奈良時代の天平文化を代表する建築物であり、聖武天皇の遺品や東大寺の儀式に使用された道具などが保管されています。校倉造という建築様式が用いられ、シルクロードを通じて西アジアやペルシャからもたらされた品々が含まれていることから、当時の日本が大陸と盛んに交流していたことがわかります。
問10	答え 2 天然痘の流行や飢饉、貴族による政変が続き、それらの災いを仏教の力で鎮めたいと考えたため	聖武天皇の治世では、長屋王の変などの激しい権力争いに加え、天然痘の大流行による人口減少や飢饉が発生し、社会は非常に不安定でした。こうした深刻な状況を打破し、人々の心をまとめ、国家を再建する拠り所として、鎮護国家の思想に基づく大仏造立や天平文化の振興が行われました。
問11	答え 4 唐の制度にならって国家としての体制を整え、るとともに、貨幣を流通させることで都の建設に必要な労働力や物資を円滑に確保しようとした。	律令国家は、唐の優れた貨幣制度を導入することで、国家としての権威を高めようと考えました。平城京内に市場を整備し、和同開珎による取引を促進した背景には、都の建設に従事する労働者への支払いや必要な資材の調達を、物々交換ではなく貨幣を介して効率的に行うという経済的な狙いがありました。
問12	答え 4 行基	行基は、当初は僧尼令に背いて民衆に布教したとして弾圧されましたが、橋の建設やため池の整備といった社会事業を通じて民衆から絶大な支持を得ました。聖武天皇は、東大寺の大仏造営に必要な膨大な労働力や資金を集めるために、民衆に顔が広い行基の力を必要とし、彼を大僧正として迎えて協力を求めました。